

トマトとチーズのミルフィーユカツ

材料 (2人分)

- 豚ロース薄切り肉 12枚
- トマト 1個
- スライスチーズ 2枚
- 塩コショウ 少々
- 薄力粉 大さじ3
- 溶き卵 1個分
- パン粉 20g
- サラダ油 適量

ポイント

トマトの形に揃えて
軽く握り、形を
ととのえて下さい



作り方

- ① トマトは4等分、スライスチーズは半分は切っておく。
- ② 豚肉は塩こしょうを振り、上にトマト1/4・豚肉・スライスチーズ1/2を折りたたみながら置き、その上にもう1枚豚肉をのせ形をととのえる。
- ③ 全体に薄力粉をまぶし、溶き卵をつけ、パン粉をつける。
- ④ きつね色になるまで5分程度揚げる。

※詳しくは、[こちらの医療センター 五色台 カフェプレミエ](#) [検索](#)

every smile

[医療法人社団五色会 会報誌●エブリスマイル]

7

July
2023



五色台 ころの医療センター 五色台

〈診療科目〉 精神科、児童・思春期精神科、心療内科、内科、歯科

〈診療時間〉

診療科目	曜日	診療時間
精神科	月～金	午前 9:00～12:00 午後 13:30～17:00 (※初診の受付は16:00まで)
児童・思春期精神科		
心療内科	土	午前 9:00～12:00 午後 午後休診
内科		
歯科	月～土	午前 9:00～12:00 午後 13:30～17:00



〒762-0023 香川県坂出市加茂町963番地
TEL:(0877)48-2700 FAX:(0877)48-2886
<http://goshikidai.or.jp/>



ころの医療センター 五色台院内施設

デイ・ナイト・ケア ファミリーユ	TEL(0877)48-2700
デイ・ナイト・ケア プルミエ	TEL(0877)48-3887
カフェプレミエ	TEL(0877)59-4003
デイ・ナイト・ケア オリバ	TEL(0877)48-2700
デイ・ケア コラソン	TEL(0877)48-2700
重度認知症デイ・ケア サンテ	TEL(0877)48-2700
児童・思春期デイ・ケア パローレ	TEL(0877)48-2700

医療法人社団五色会関連施設

訪問看護ステーション Gステーション	TEL(0877)48-0061
香川県坂出市加茂町619番1	
事業所内保育園 オリブガーデン	TEL(0877)59-4330

サテライトクリニック

五色台クリニック	TEL(087)822-2311
高松市寿町1丁目4番3号高松中央通りビル8階	

社会復帰施設

中讃地域生活支援センター	TEL(0877)56-3200
精神障害者グループホーム 五色台	TEL(0877)48-2811
香川県坂出市加茂町700番地13	
就労継続支援施設B型 ドリームワークス	TEL(0877)59-4567

高齢者施設

介護老人保健施設 五色台	TEL(0877)48-3300
グループホームたまもよし	
香川県坂出市加茂町194番地1	
指定居宅介護支援事業所五色台	TEL(0877)48-3310
(介護老人保健施設五色台内1F)	
やすらぎホームさぬきのくに	TEL(0877)56-3035
香川県坂出市加茂町120番地1	

合同遠足



数年ぶりに合同遠足が行われました。約110名が参加され、愛媛県総合科学博物館に行きました。

博物館では、大昔の化石や宇宙の不思議などを観て、非日常的な雰囲気皆さん興味津々の様子でした。一番の目玉である、動く実物大の恐竜を観覧していると、「すごい」という歓声や「怖い」と恐竜の迫力に圧倒されている方もいましたが、皆さん目を輝かせていました。また、恐竜に食べられるトリックアートで写真を撮る場面や、体験コーナーでは参加者と職員が「自分もやってみたい!」と一緒に盛り上がるなど、たくさんの思い出を作りながら1日過ごされていました。

蛍祭り・若葉祭り



6月に老健五色台とやすらぎホームさぬきのくにでは、ともに施設内でお祭りを開催しました。2日(金)には、さぬきのくにで昨年に引き続き、蛍祭りを開催しました。3年ぶりに再会したフードコートやゲームコーナーでお楽しみいただき、最後には全員でよさこいを踊り、楽しいひと時を参加者みんなでき共有できました。

また、老健五色台では7日(水)に、3年ぶりのお祭りを開催となりました。アフターコロナの転換となる今年は心機一転、このお祭りを「若葉祭り」と名付け、様々な模擬店を出したりビンゴ大会を行ったり、盛況の内に終了することが出来ました。

どちらのお祭りとも、皆さんの笑顔が沢山見られました。そして梅雨で憂鬱になりがち心もすっかり晴れるような気分、以前の仕切りの無い日常を少し取り戻せた気がしました。来年こそはご家族さんにも一緒に参加いただけることを楽しみにしています。

表紙の人

こころの医療センター五色台 看護師 **宇都宮 修子**
中讃地域生活支援センター 支援員 **白石 恭子**

私たちは兵庫県で生まれ育ち、大学時代に地元を離れて暮らし始めました。偶然にも互いの夫が四国出身であったため、二人とも香川県で住むことになりました。母の実家が香川県なので、食文化や方言に馴染みがあり、香川県で暮らすようになったことはとても自然なことだと感じています。姉は助産師、児童養護施設の看護師として、妹は児童養護施設、放課後デイサービスの児童指導員として勤務してきましたが、先に五色会に入職していた姉が声をかけたことで、姉妹で同じ職場で働くことになりました。周産期医療、児童福祉での経験を活かし、今後は五色会で更なるステップアップを目指していきます。

ファイブアローズ交流会



5月17日、香川ファイブアローズのキャプテンを務める兒玉選手とスモールフォワードの筑波選手を迎えて、交流会を開催しました。参加者の中には病棟やデイナイトケアのプログラムで練習を重ねてきた方もおられ、フリースローにはたくさんの方が参加されました。また、ハーフコートを使った2on5では白熱したゲームが展開され、兒玉選手と筑波選手には見事なボールさばきを披露していただき、参加者から大きな歓声が上がりました。最後には恒例のジャンケン大会と、参加者一人ひとりにうちわにサインをいただきました。

今回のような交流が患者さんの社会参加のきっかけになればと思います。香川ファイブアローズの選手の皆さんの今後のご活躍を願っています。



デル・マーレ研修

コロナ禍が明けて、約3年ぶりの第4回デル・マーレ研修が行われました。徳島県の研修施設デル・マーレまでの車内は期待と不安で皆少し緊張した面持ちでしたが、到着し玄関から中に入ると、爽やかな優しいブルーの壁紙が緊張していたことを忘れさせてくれました。

研修では病院で働く様々な職種の立場になり、組織を良くするために具体的な解決策を話し合いました。出てくる解決策は違えど、目指す目標は似ていることに驚きました。2日目は朝から徳島県に線状降水帯が発生し、残念ながら早めの帰路につくことになってしまいましたが、噂に聞いていたおいしいサンドイッチを朝食で食べられて良かったです。

今後は研修で学んだことを生かし、所属部署が更に良い方向へ変化していけるように考えながら業務に取り組みたいです。

